



第135号
平成30年7月15日

発行:公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
編集:広報委員会
日野市日野本町2-4-7
Tel:042-581-8171



会員数(人)

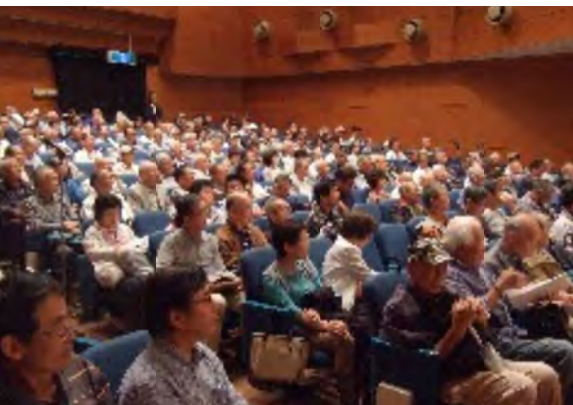
平成30年5月31日
計 1,681
男性 1,193
女性 488
5月入会者41
(男24、女17)
5月退会者3
(男3、女0)

第69回定時総会を開催

日野市シルバー人材センターの第69回定時総会が6月20日(水)、七生公会堂にて開催されました。当日は雨模様にもかかわらず、多数の会員が出席し、議事に真剣に耳を傾けていました。

午後1時から日野警察署による交通安全講習に始まり、会長、来賓による挨拶と祝辞が、由井アキラ総務委員の司会で進められました。

講習後の総会は午後2時から光田烈理事による開会のことばにはじまる定時総会セレモニーに移りました。「会員増強に努めよう!」「就業拡大に努めよう!」「信頼され喜ばれる就業に努めよう!」「安全はすべてに優先する」との標語が掲げられた舞台上に各理事が並び、まず、有賀信夫会長が挨拶に立ちました。



定時総会で審議する出席者

会長 大坪冬彦日野市長に代わり荻原弘次副市長、および西野正人日野市議会議長から祝辞を頂戴しました。
次いで会員表彰に移り、4氏が表彰されました。(3面に掲載)

●資格審査報告 事務局より次

のように資格審査報告がなされ、総会の有効成立が確認されました。

- ①本日現在の会員数 1687人
- ②本日の出席者 272人
- ③委任状提出者 941人
- ④議決権行使書提出者 5人
- ②③④の合計(1218人 72.2%)

総会は、議長に百草台第1班の菅原嘉雄班長を選出して議事に移りました。まず田村隆道監事が、平成29年度の事業、会計、会計以外の各項目について指摘事項は見られなかったとの監査報告を行いました。

続いて徳田功理事が平成29年度の事業報告を行い、やや増加傾向がみられる会員数の状況、派遣事業を含む事業実績、事業計画の実施状況などを報告しました。

議事は決議事項に移り、第1号議案「平成29年度計算書類等

の承認の件」を、増子和男常務理事兼事務局長が貸借対照表を中心に説明し、承認可決されました。

また、第2号議案「監事1名の選任の件」を有賀会長が説明し、宮澤隆之監事の再任が承認可決されました。(3面に掲載)

この後、「平成30年度事業計画」が瀬田隆理事より、「平成30年度収支予算」が増子常務理事兼事務局長より報告されました。「平成30年度事業計画」は、5つの基本方針のもとに策定され、

- ①就業機会の拡大と提供
- ②会員の増強
- ③地域活動の充実
- ④安全就業など

が計画されました。事業実施計画とともに、各委員会の取り組み計画も発表されました。

その後、賀来英紀理事が閉会のことばをのべ、総会は午後3時前に終了しました。

共働・共助

配分金の支払日
7月20日(金)
8月20日(月)
9月20日(水)
10月19日(金)
11月18日(金)
12月20日(水)

再生紙を使用しています

第69回定時総会 有賀会長の挨拶(要旨)



本日は、会員の皆様にはお忙しい中をご出席いただき、誠にありがとうございます。日頃より当センターの就業そして社会奉仕活動にご活躍いただき、厚くお礼申し上げます。

現在、我が国は前例のない超高齢化時代を迎えています。高齢者人口が増える一方、労働力人口は減少を続けています。

そのような状況で、当センターでは、社会の要求に応えるために、事業の拡大努力を続けています。契約金額は最近3年間で1億円増加しました。会員数も、最近3年間で86人増加しました。

しかしながら、全国には1,300強のシルバー人材センターがあります。会員数は横ばいという

か、微減を続けており、地域社会では、高齢者を雇用する法人やNPOなど、ライバルが増えました。

全国のシルバー人材センターの上部団体である、全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)は危機感を抱き、「第2次会員100万人達成計画」を掲げて、会員増強計画の遂行を全国のセンターに要請しました。目標は、今後7年間で会員数を現在の72万人から100万人に増強するものです。

そのような背景を踏まえて、当センターでは、今後3年間で対象にする第6次中期計画を策定しました。最終年度の2020年度末の会員数を1,710人、契約金額7.5億円を目標にします。会員数は平成27年度から6年間の通算で、200人ほどの増強を図る計画です。

当センターは平成31年2月、設立40周年を迎えます。実行委員会の記念事業実施計画では、平成31年4月20日、煉瓦ホール(市民会館)大ホールにおいて式典とアトラクションを開催する予定です。また、式典後には、お客様と会員の参加による、楽しいパーティーを開催する計画です。

式典とアトラクションには、会

員の皆様800人の参加を計画しております。来場の皆様には、記念品を差し上げる予定です。会員の皆様のご賛同とご来場をよろしくお願い申し上げます。

荻原副市長のご挨拶

センター会員の皆様の、就業を通じた社会貢献や多摩川・浅川クリーン作戦、小中学校での朝のあいさつ運動などによる地域への貢献で、多大なご尽力をいただいていることに改めて感謝を申し上げます。

平均寿命が伸びているのは何よりですが、高齢者にとって大事なのは健康寿命を延ばすことです。その点で足の衰えや寝たきり、認知症など高齢者が陥りやすいもろさ、弱さをどう予防していくかが大きな課題で、その場合、1人で黙々と運動するというのではなく、みんなで笑顔を交わしながら、就



左 荻原氏、右 西野氏
ら、就業や地域活動を通して社会とのつながり

3面3段目へ続く

理事会 ニュース

★第3回理事会 6月25日

- ・審議事項Ⅱ正会員の入会(16人承認、7月1日16人入会)
- ・報告事項Ⅱ平成30年度事業実績(4、5月分)Ⅱ契約金額1億386万円(前年度比3.2%増)

「センター行事日程」

●7〜8月前期地域班会議Ⅱ各地域班

7月1日、全地域班一斉清掃のあと新井・高幡班や日野本町班では班会議を行いました。

「お願い」

◎「買物代行サービス」は、今後市内全域を対象にして実施する予定です。このため、登録会員の追加募集を市内全域に拡大することに決定。多数のご応募をお待ちいたします。

◎今年度も新規事業の立上げで会員の皆様の就業機会の拡大を目指していきます。平成30年度事業計画である「会員の所有する資格・技能・技術等を活用した新規・独自事業」に基づき、今まで培った能力や経験等を生かした提案をお願い致します。(事業委員会)

全地域班一斉清掃 第17回 566人参加

平成20年から当SCの社会奉仕活動の一環として続けられている全地域班一斉清掃、本年は17回目として7月1日に行われました。観測史上最も早い梅雨明けの炎天下でしたが、全36班が市内27か所に分散して参加しました。

ここ日野1班では第1回目から欠かさず参加している会員の方を含め、9人が朝9時からモノレール軌道線、甲州街道沿道の清掃を行いました。

参加された会員の皆様、ご協力ありがとうございました。今後とも社会奉仕活動に貢献できますよう多数の参加をお待ちしています。



日野1班の方々



日野本町班の集合風景

7月のあいさつ運動

梅雨が明けた関東地方、暑さに負けず児童たちは元気に登校。2日(月)、大人たちは踏切、街角や校門前で児童たちに挨拶しながら見守りました。(次回8月27日)



南平小で、左2人が日野市SC会員

を保ち、同時にもろさや弱さを予防していくことが求められています。

シルバー人材センターをそのよな場として発展させていただきたいと心から祈念申し上げます。

西野市議会議長の「挨拶

人生100年時代を迎えて、働ける間は長く働きたいと考えている方が、センターの会員の皆様も含め、大変多くいらつしやるように思います。そうした方々に、日野市内の様々な仕事で大いに活躍していただくため、市議会としてもしっかりと後押ししていくとともに、会員の増強でもご協力させていただきます。員のみなさまのご健康とご活躍を祈念申し上げます。(両氏の挨拶はともに要旨)

宮澤氏を監事に再任

定時総会では第2号議案を承認し、特別会員の宮澤隆之(みやざわ たかゆき)氏を監事に再任しました。氏は、



現在日野市高齢福祉課長です。

会員表彰 4氏

総会セレモニーでは、地域班長、または委員会委員を2期以上勤め、退任された次の4氏を表彰しました(栗山氏は欠席)。

壇上で各氏は有賀会長から一人ひとり感謝状と記念品を受け取りました。

○栗山 進 前日野台2班々長

(平成21年4月～29年7月)

○馬場 浩 前日野本町班々長

(平成23年4月～30年3月)

○藤峰 賢宜 前多摩平2班々長

(平成23年4月～29年7月)

○高木 計宏 前地域委員

(平成24年4月～29年6月)



左から藤峰、馬場、高木、円内は栗山の各氏

安全は自分で守る

69回定時総会から 日野警察署 交通安全講習

第69回の日野SC定時総会に先立ち日野警察署による交通安全講習が行われました。

「高齢者の交通安全」をテーマに、交通課交通総務係統括係長の福美幸警部補が講演。

DVD放映を解説した説明では、児童の事故は朝7時台と午後3時台が多く、飛び出しが主な原因とのこと。65歳以上の高齢歩行者は、日没から薄暮の時間帯(ドライバーと歩行者双方に明るさの低下が原因)の事故が多い。そして夜間では交通事故が死亡事故になりやすく歩行者はなるべく目立つ服装を心掛け、ドライバーはハイビーム走行が基本で、ロービーム走行との切り替えをこまめに実践しようとのことでした。



説明する福警部補

最後に警察署内の管轄は異なるが、特殊詐欺から自分を守る電話の防犯対策アドバイスがありました。

①とにかくいったん電話を切る。身の周りの人などに確認してから行動する。

②留守番電話設定で、すぐには電話に出ない。録音機能などを活用すること。

ちなみに、平成30年6月19日現在の日野市内の被害件数41件、被害額6,800万円は都内ワーストワンドそうです。今回の講習はまさに、「安全は自分で守る」への貴重な助言でした。

今年度初の事故発生

平成30年度に入って初の会員就業事故(傷害事故)が6月19日に発生しました。

事故の状況は19日午後2時10分ごろ、男性会員が除草の仕事の現場から自転車で帰宅中、具合が悪くなり動けなくなりました。救急車で病院に搬送され、診断の結果、軽い熱中症とわかった。同日夕には回復した(通院1日程度)。

19日は最高気温29度と暑い日で、それまで20度前後だった日中の気温が急に高くなりました。気温が急に上がった時などは休憩を多めにし、水分も十分に取るなどの対策が必要です。これから暑い季節が本格化します。体調管理には十分注意を払ってください。

(安全管理委員会)

熱中症の予防 クールスポット活用も

梅雨が明け本格的な夏がやってきました。屋内外での就業中、水分補給や体調管理などの暑さ対策は重要です。特に植木班や除草班などでは炎天下での作業が多くなるので注意しましょう。

市役所では熱中症の予防と対策の一つとして建物内のベンチや休憩場所などの併用スペースを利用するクールスポットを公表しています。市内の約120のコンビニ、スーパー、薬局や市の施設です。

暑いとき、ちよつと一休みするのも良いでしょう。その場所の例を

日野市SC40周年記念式典
平成31年4月20日(土)

あと10カ月



日野市高齢福祉課作成のステッカー

- 次にあげます(詳しくは日野市ホームページの「健康・医療・福祉」↓「高齢者の支援」↓「市」の取り組み)↓「クールスポットの利用」。
- 市内の各コンビニ
- スーパー(アルプス、いなげや、おたなど)
- 薬局
- 金融機関(多摩信金の各支店)
- 市関連施設(市庁舎など)

市美施の特定健診、いきいき健診は無料で受診できます

★各種がん検診、肝炎ウィルス検診等については市健康課にお問い合わせください。

☎042(581)4111